



学びの丘学園 宗像市立自由ヶ丘中学校

令和6年度

学校通信 6月号

校長 西島 潔

第43回宗像市立自由ヶ丘中学校体育祭を開催しました

5月18日(土)は、好天の下で、第43回体育祭を開催することができました。体育祭のテーマ「閃光花火」のどおり、競技や演技に全力を出し切ることで、それぞれの個性が輝き、はじけるようなワクワクしている姿を存分に見せてくれました。この体育祭で深めた絆と経験をこれからの学校生活に活かしてくれることを願っています。保護者の皆様には練習期間中のお子様の健康管理や当日の弁当作り、熱い応援ありがとうございました。また、PTA 役員の皆様、おやじの会の皆様は駐車場の誘導等お手伝いいただきありがとうございました。

体育祭を振り返って(体育委員長・ブロック長・副ブロック長)

○体育委員長 樋口翔貴さん

僕は体育祭で自分自身がとても成長できました。例えば、人前に立って話したり指示をしたりすることをスムーズにできるようになりました。そして、判断力も上がりました。先生方に言われる前に自分がしなければならないことを自然とできるようになりました。そして、ブロック長・副ブロック長、リーダーの人たち、そして全校生徒のみなさんお疲れさまでした。僕にとって、今までの学校生活の中で一番楽しかったし、最高の思い出ができました。皆さんには感謝しかありません。本当にありがとうございました。



○体育委員長 久保永麻優さん

私は体育祭を通して、様々な力を培うことができたと感じました。これまで人前に立って話をしたり、リーダーとして引っ張ったりすることがなかった自分がここまで成長できたと思えるのは、自分の意志で行動し、体育祭をより良いものにしようという思いで取り組んできたからだと思います。ブロック関係なく応援している様子や、演技中のキラキラと輝いている笑顔にすごく感動しました。最初から最後までどの瞬間も体育祭を全うしていた皆さん、すごくかっこよかったです！二週間お疲れさまでした。

○赤ブロック長 高比良慧さん

僕はこの体育祭で感動しました。ブロックのみんながダンスや競技を全力で楽しんでくれていたからです。特にダンスはブロックのみんなが覚えるスピードがはやくて、すごく驚きました。ブロック長をやり遂げることができたので、この経験を生かして残りの中学校生活も頑張っていきたいと思いました。本当によい体育祭でした。



○赤副ブロック長 吉田大和さん

僕は体育祭を通して、学年全体の雰囲気が良くなったと感じました。なぜなら、自分のブロックだけではなく、他のブロックも応援していたからです。ブロックパフォーマンスも盛り上げ Power で他のブロックのためにテントから大きな声を出してとても良いと思いました。副ブロック長になって、特別な体験ができたし、いい思い出が残せてよかったなと思います。

○緑ブロック長 竹ノ内一貴さん

今年の体育祭が、僕にとって一番最高の体育祭になりました。ブロック長として最初は、不安しかありませんでしたが、副ブロック長やリーダーたちと何度も話し合っって試行錯誤しながら成功することができました。最後の体育祭で、最高の思い出をつくることができました。ありがとうございました。



○緑副ブロック長 田中温実さん

私は、今回の体育祭で副ブロック長としてリーダーたちと考えたダンスを、同じブロックの7、8、9年生が楽しく踊ってくれた姿にとっても感動しました。これからもずっと「楽しかったね」と言われる体育祭がつくれてよかったです。

○青ブロック長 西村拓実さん

私は、3年連続青ブロックで、今年はブロック優勝3連覇がかかっていたので頑張ろうという気持ちがとても強く、みんなでしっかり頑張って優勝を目指しました。結果として、3連覇できてとても嬉しかったです。来年度の青ブロックも優勝してほしいです。

○青副ブロック長 植田由起さん

青ブロックが、ブロックテーマ「群青」に負けない強い団結力があるブロックとなり、とても嬉しいです。体育祭までの2週間、どれだけ負けても諦めることなく前へ前へと進んでいき、絆を深めてきました。気合で最後までやり抜いたみんなだからこそつかみ取った優勝です！最高に楽しい、素敵な思い出をありがとうございました。

○黄ブロック長 出口明里咲さん

私は今年の体育祭を終えて、大変なことも多かったけど、とても楽しい体育祭だったと思います。何もないところからリーダーたちと協力して計画を立てて、そこからどんどんパフォーマンスが出来上がっていくのは、とてもワクワクしてよい経験になりました。黄ブロックの皆さんお疲れさまでした。

○黄副ブロック長 松崎彩音さん

中学校生活最後の体育祭でリーダーになりましたが、私たちが思っていた以上にみんなを引っ張るのは大変でした。しかし、すごく盛り上がってすごくやりがいがあったので、とても楽しく良い経験になりました。



バレーボールのトップアスリートによる Dream 授業を行いました

5月23日(木)にバレーボールのプロチーム「カノアラウレアーズ福岡」の選手4名が来校し、9年生を対象にバレーボール教室を行いました。本年6月、北九州市においてバレーボールの国際大会「バレーボールネーションズリーグ2024福岡大会」が開催予定であり、県内の中学校、高等学校の生徒がスポーツに対する夢や希望を持つことができるよう福岡県が主催した取組になります。

生徒たちは、プロのレシーブやスパイクを見たり、選手に教わったりしながら練習に取り組み、あっという間の1時間でした。当日の様子は、夕方の報道・情報番組「RKBタダイマ！」でも紹介されました。

